

## 5. 市川市からのお知らせ

### (1) 避難所看板の更新

小中学校や公民館等、123カ所に設置している避難所看板を、見やすく更新します。多言語化（英語・中国語・韓国語）にも対応します。



### (2) 防災・啓発動画を配信しました。

#### 「命をつなごう 避難所生活での健康体操」

エコノミークラス症候群を防止する7つの体操をご紹介します。



【エコノミークラス症候群とは】水分を十分に取らない状態で、車等の狭い座席に長時間座って足を動かさないと、血行不良が起こり血液が固まりやすくなり、ます。その結果、血の固まり(血栓)が血管の中を流れ、肺に詰まって肺塞栓などを誘発します。

市川市公式チャンネル 検索



### (3) 避難情報電話等一斉配信サービスにご登録ください。

防災行政無線が聴き取りづらい方を対象に避難情報を電話やFAXでお知らせするサービスです。



避難情報が発令されました。  
開設している避難所は、〇〇小学校、  
△△小学校です。

サービスのお問い合わせは  
地域防災課 ☎ 047-704-0065

## 相談窓口の設置について

コロナ禍における災害対応について、遠慮なくご連絡ください。

電話・FAX・メール・郵送でのお問い合わせ  
危機管理室地域防災課（平日9時～17時）  
〒272-0021 市川市八幡1-8-1 消防局4階  
☎ 047-704-0065 FAX:047-336-8046  
メール:chiiki-bosai@city.ichikawa.lg.jp

地域防災課への問い合わせフォーム  
携帯電話（スマホ）や、パソコンで、ご意見  
やご要望を投稿することができます。

市川市 各課問い合わせ 検索



次号は、ペットの避難についてお知らせします。

お問い合わせ：市川市危機管理室地域防災課 TEL047-704-0065

# 小学校区防災拠点

令和3年4月発行

# 協議会通信

第3号

## 1. 東日本大震災から10年が経過しました。

数多くのかげがえのない命が失われ、かつてない被害をもたらした東日本大震災から10年が経過しました。災害の規模が大きければ大きいほど、それに立ち向かう地域の力が必要となります。今後も地震はいつどこで起こるかわかりません。この第3号では、コロナ禍における避難についてお知らせします。



協定市：宮城県岩沼市



協定市：宮城県加美町



協定市：福島県西会津町

## 2. 新型コロナウイルス感染症の状況について（令和3年4月8日現在）

市川市の

**3**つの指標

本市では、新型コロナウイルスの感染拡大や医療体制の状況を把握するため、①新たな感染者数、②治療中の方の数、③病床の占有率の3つの指標を設けています。



<グラフから読み取れること>

- ① 新規感染者数は、減少傾向にあり、ステージIIまで回復した。
- ② 治療中の方の数は、新規感染者数の減少に伴い、ステージIIIまで回復した。
- ③ 病床の占有率は、一度は増加に転じたが、緩やかに減少を続けステージIIIに位置する。

各指標は現状でかろうじて好転しているものの、新規感染者数により大きく傾向が変化することから、新規感染者を減らすことが重要である。また、変異株の流行や隣接する東京都での感染拡大などの影響により、再び感染状況が急変する可能性があるため、感染防止に考慮した対応を継続する必要がある。

### 3. 在宅避難について

#### 安全な場所にいる方は、ご自宅で避難生活を送りましょう。

コロナ禍においては、密となりやすい避難所は最も安全な場所とは限りません。自宅の安全性をご確認いただき、在宅避難も検討してください。ただし、自宅が危険だと感じる場合は、ためらわずに避難所へ避難して下さい。その際には、感染防止の準備もお願いします。

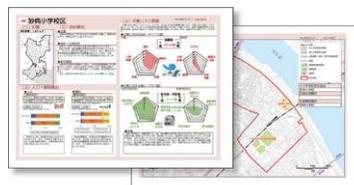
#### はじめに

次の冊子を活用して、ご自宅がある場所の災害リスクや、どのような備えが必要なのかを確認してください。

減災マップ  
(地震への備え)

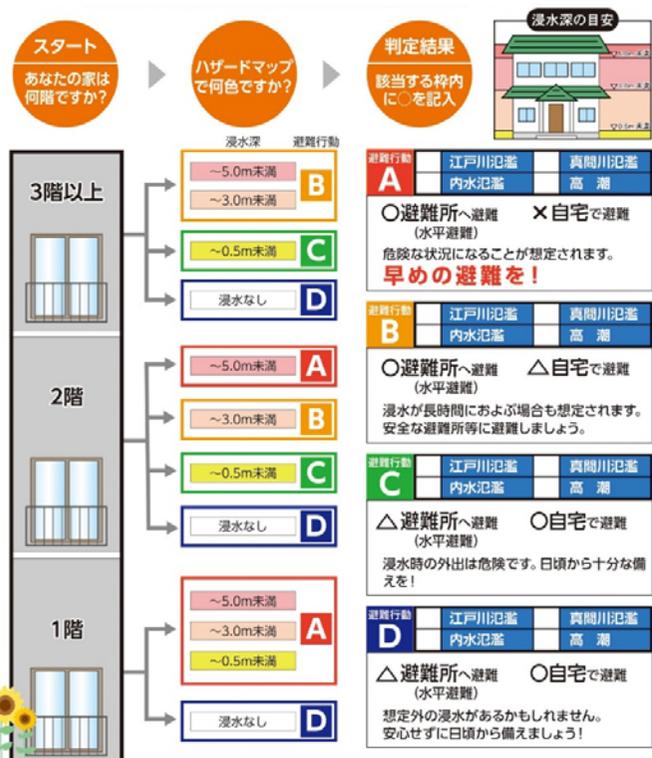
水害ハザードマップ  
(風水害への備え)

防災カルテ  
(小学校区ごと)



右図は、水害ハザードマップの避難行動判定フローです。

在宅避難のほか、親戚宅や知人宅が安全な場所にある場合は、避難情報が発令される前に避難する自主避難も有効です。



### 4. 避難所環境の整備について

#### (1) 感染症に配慮した備蓄について

##### ● 食料

避難者に温かくて美味しい食料を提供できるよう、レトルトカレーや缶入りパンなどと共に、加熱袋を配備するほか、感染症対策にもなる小分けにパック化された「個食」に入れ替えます。



※イメージです

##### ● プライベートテント

プライベートテントは、避難者のプライバシーを守ることができるほか、飛沫の防止にもなります。令和2年度は約1,000張を整備しました。令和3年度は小中学校に25張ずつ整備できるよう約900張を整備します。公民館は広さに応じて整備します。



プライベートテント

##### ● 衛生用品

避難所生活が長期化した場合の避難者の健康や感染症等の衛生環境に配慮し、消毒液やマスク、非接触型体温計のほか、歯磨きシート、シャンプー、ボディタオル等を配備します。



歯磨きシート

ボディタオル

#### (2) 快適な避難所環境の整備について

##### ● 避難所へのフリーWi-Fiの整備

災害時は情報収集が大切です。そこで、避難所においても携帯電話等が使用できるよう、全ての小学校39校にフリーWi-Fiを整備しました。



##### ● 避難所のトイレ改修

食料・水と同様に大切なのがトイレです。避難される多様な方が利用しやすいよう、公立小中学校や公民館などの和式トイレを洋式化し、手すりを設置します。

